

1 本校の使命・存在意義

- (1) 社会で自立して豊かに生き、社会に貢献できることのできる人づくり
- (2) 知・徳・体のバランスのとれた人間力の育成
- (3) 地域とともにある学校づくり

2 学校内外の環境分析

内部環境

- ・児童生徒は素直で、前向きに取り組む。
- ・少人数のため多様な価値に出会う機会が少ない。
- ・教職員は専門性や持ち味を生かして取り組んでいる。
- ・小中一貫教育校7年目で6-3制と4-3-2制を融合させ9年間を見通した教育活動に取り組んでいる。

外部環境

- ・地域は豊かな自然に恵まれ、歴史と伝統がある。
- ・村は「新庄っ子『宝』憲章」「新庄村子ども条例」で子育て・教育に力を入れている。
- ・コミュニティスクール・地域学校協働本部が活発で、保護者と地域が学校に協力的である。

3 実現しようとする学校の目指す姿(学校経営ビジョン)

学校教育目標

夢や希望をもち 心豊かにたくましく生きる新庄っ子の育成

(1) 目指す学校像

- ① 一人ひとりが大切にされる学校
- ② 大人になるために学びの場となる学校
- ③ 地域とともに未来を創造する学校

4つの資質能力

- A 課題発見能力 B 規律性
- C 発信力・傾聴力 D 実行力

学習評価の観点

- 知識・技能
- 思考力・判断力・表現力
- 主体的に学習に向かう態度

(2) 目指す児童・生徒像

- ① 将来の目標をもって、主体的・対話的に学ぶ児童・生徒
- ② 自己肯定感と思いやりをもち、認め合える児童・生徒
- ③ 心身を鍛え、強い意志をもち挑戦する児童・生徒
- ④ 地域を愛し、誇りに思い、地域の将来を考える児童・生徒

(3) 目指す教職員像

- ① 教育への愛情と情熱、創意工夫のある教職員
- ② 15歳での知的自立を組織全体で目指す教職員
- ③ 保護者、地域とともに学び、協働できる教職員。
- ④ 資質・能力を高め、主体的に研修に努める教職員

4 今年度の重点目標

(1) 確かな学力を身につける

自ら課題を発見し、自ら学び、自ら考え、主体的に判断して課題を解決していこうとする力を養うとともに、学び方やものの考え方を身につけ、課題解決や探究活動に主体的、創造的、協働的に取り組む態度を育てる。

キーワード 少人数をいかす 個別最適な学び 協働的な学び 家庭学習の充実

(2) 豊かな人間性、健康・体力を養う

しなやかな（たくましい、折れない）心の育成、コミュニケーション能力（発信力・傾聴力）の育成と人間関係づくりや健康、体力づくりに取り組むことを通じて、最後まであきらめないうでやり遂げる実行力を育てる。

キーワード 児童・生徒理解 ふるさと新庄学 保小中連携 地域連携・協働 道徳教育 体力づくり 人権教育

(3) 「新庄学園」としての学校力を向上させる

小中一貫教育の第2ステージ（R5～R7）として、小中の文化を融合させた「新庄学園」の文化を創造する。

キーワード 小中一貫教育研究発表会 同僚性の高い職場づくり 組織で動く「報告・連絡・相談・確認」の徹底